職場のメンタルヘルスの第一次予防の新しい枠組み：「健康いきいき職場」の理論モデル、評価法および推進方策

A new framework for the primary prevention in the workplace mental health: A theoretical model, assessment, and actions for 'Kenko-Ikiiki' workplace

川上憲人（東京大学）
下光輝一（東京医科大学、健康・体力づくり事業財団）
原谷隆史（労働安全衛生総合研究所）
堤明純（北里大学医学部）
島津明人（東京大学）
吉川　徹（労働科学研究所）
小田切優子（東京医科大学）
井上彰臣（産業医科大学）

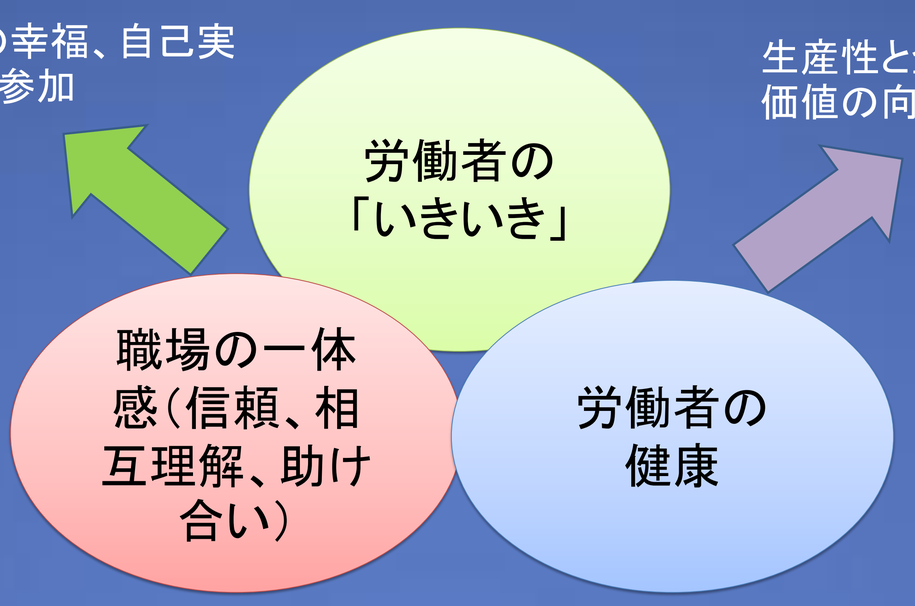
経営者、労働者、産業保健スタッフの代表によるステークホルダー会議（2009-2011）

P-2-061 小田切優子他が報告

「健康いきいき職場」を目指す新しい職場のメンタルヘルスの第一次予防の枠組みを提案

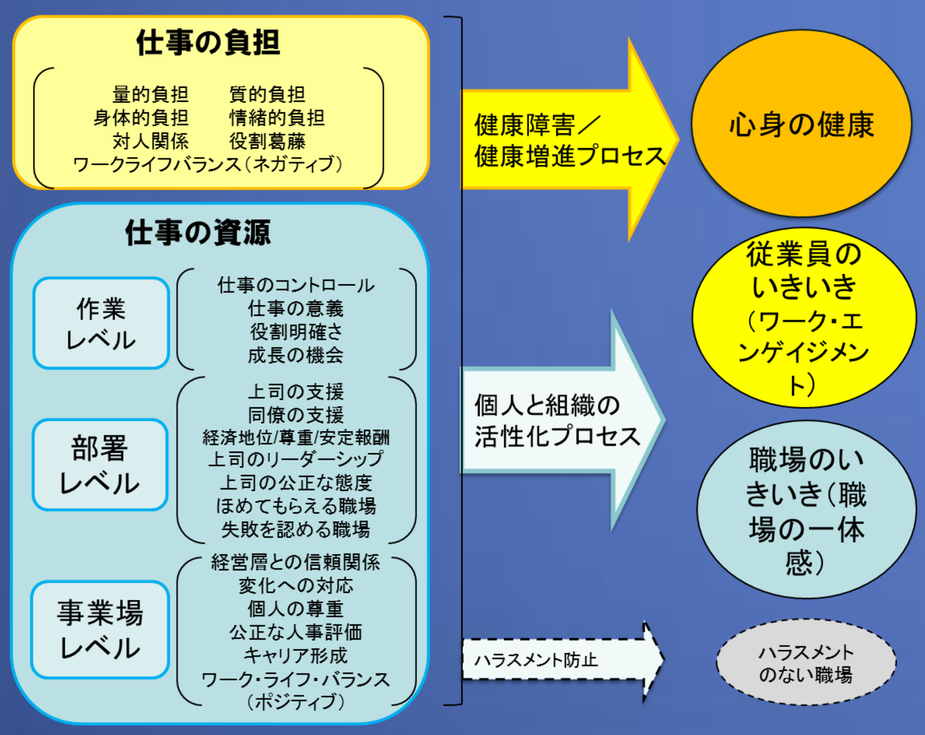
3つの目標の実現が労働者・企業双方に利益をもたらす

健康いきいき職場とは

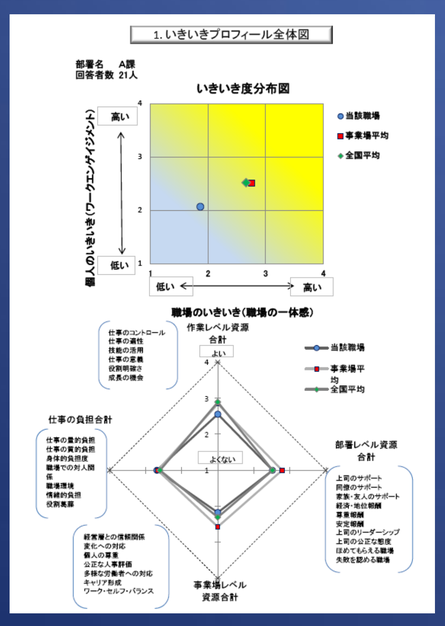


理論と評価法

健康いきいき職場モデル



新職業性ストレス簡易調査票 (2012)



健康いきいき職場モデルに従って職場組織・環境およびアウトカムを測定できる

対策・アクション

職場のメンタルヘルスの国際動向

特徴

- ポジティブなメンタルヘルスを目標
- 仕事の資源に着目
- ノンヘルスセクター（健康管理外の要因）へのアプローチ

欧州PRIMA-EF (2008)
英国NICE公衆衛生ガイダンスNo.22 (2009
ワークエンゲイジメント
……

経営層

- 健康いきいき職場づくりを推進する方針の作成（経営方針、人材育成方針、人事評価制度、ワークライフバランス施策等）
- 健康いきいき職場づくり行動計画の策定、実施、評価と改善

上司

- 健康いきいき職場づくりを推進するマネジメントスタイルを学び実践する
- 仕事の資源に注目して健康いきいき職場環境をアセスメントし、これに基づいた対策をPDCAにより行う
- 労働者参加型の健康いきいき職場づくりを推進する

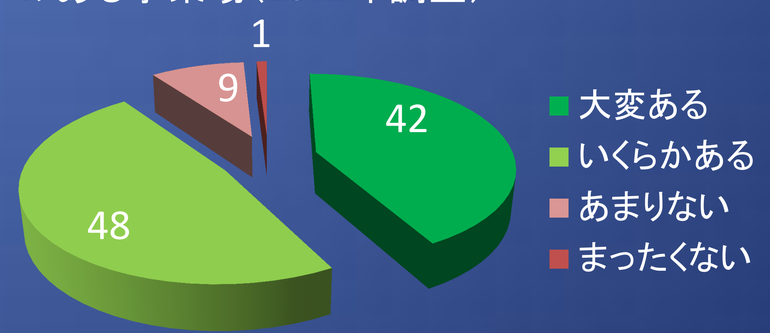
労働者

- 健康いきいき職場づくりに積極的に関与する
- 仕事の位置づけ・意義を理解し、やりがいを持ってこれを行うことを学ぶ

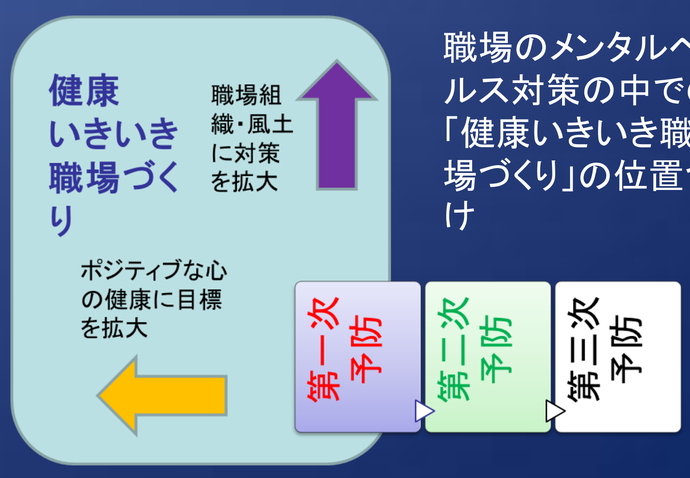
推進方策

産業保健部門と人事労務部門が協同して、経営者、上司、労働者による活動を支援

「健康いきいき職場づくり」の取り組みに関心のある事業場（2012年調査）



回答した186事業場中の割合（%）



職場のメンタルヘルス対策の中での「健康いきいき職場づくり」の位置づけ

平成23年度厚生労働科学研究労働安全衛生総合研究事業
「労働者のメンタルヘルス不調の第一次予防の浸透手法に関する調査研究」
http://www.mental.m.u-tokyo.ac.jp/jstress (または http://www.jstress.net)